



2025 年 6 月 25 日

コスモエネルギーホールディングス株式会社

コスモエネルギーソリューションズ株式会社

コスモエコパワー株式会社

株式会社日本ベネックス

コスモエコパワーと日本ベネックスが FIP 屋根設置太陽光フィジカル PPA を締結
～コスモエネルギーグループ、再エネの最大限の活用を推進～

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂）のグループ会社であるコスモエコパワー株式会社（代表取締役社長：野倉 史章、以下「コスモエコパワー」）と、株式会社日本ベネックス（代表取締役社長：小林 洋平、以下「日本ベネックス」）は、FIP※1 屋根設置太陽光発電所を対象としたフィジカル PPA（以下「本契約」）※2 を締結したことをお知らせします。この取り組みは、コスモエコパワーが提供するアグリゲーションサービスを活用したものです。物流施設などの屋根を有効利用して設置された分散型電源を束ねて運用することで、再生可能エネルギー電力のさらなる活用を支援します。



日本ベネックスが保有する屋根設置太陽光発電所

コスモエコパワーは本契約に基づき、日本ベネックスが神奈川県と兵庫県に保有し、保守管理する計 2 か所の FIP 屋根設置太陽光発電所（合計設備容量：約 5.5MW、以下「本

発電所」) から、20 年間にわたり再生可能エネルギーを受け取ります。コスモエコパワーはアグリゲーター※3として、グループ会社であるコスモエネルギーソリューションズ株式会社（代表取締役社長：河村 靖之、以下「コスモエネルギーソリューションズ」) に供給します。コスモエネルギーソリューションズは小売電気事業者として、再生可能エネルギーを需要家に販売します。



コスモエネルギーグループと日本ベネックスは、再生可能エネルギーの普及に貢献し、カーボンニュートラル社会の実現に向けて社会的責任を果たすことを目的として、今回の契約締結に至りました。今後も、環境負荷低減と持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進していきます。

【コスモエコパワーのアグリゲーションサービス】

コスモエコパワーでは、これまでに実施した自社発電所の FIP 移行・運営や再生可能エネルギーの販売・調達等の経験をもとに、発電事業者やフレキシブルな再生可能エネルギーの調達を希望される小売電気事業者および需要家向けに、アグリゲーションサービスを構築しました。再生可能エネルギーを「つくる」「とどける」「つかう」お客様のニーズに合わせて、手間なく柔軟に、リスクを抑えた再生可能エネルギーの販売・調達メニューを提供します。

(サービス例)

発電事業者向け	FIP 移行の全面サポートや、長期固定価格での買い取り、発電量および売電量向上支援
小売電気事業者・需要家向け	調達の価格や量、期間等の条件をフレキシブルに組み合わせたメニューの提供

コスモエコパワーホームページ <https://cosmo.eco-power.co.jp/business/aggregation/>

【コスモエネルギーグループのカーボンニュートラルに向けた取り組み】

コスモエコパワーは、コスモエネルギーグループの一員として「2050年カーボンネットゼロ」の実現をめざしています。国の制度として再生可能エネルギーのFIT※4からFIPへの移行が進むなか、本件で得られるノウハウは、将来的に参画をめざしている洋上風力発電所や陸上風力発電所の開発・運営に活かされるものです。これにより、日本における再生可能エネルギーの主力電源化にも貢献していくことが期待できます。

【日本ベネックスの取り組み】

日本ベネックスは、1957年の創業以来67年の精密板金加工の実績をベースに、2012年より再生可能エネルギー事業に参入しました。物流施設の屋根等を活用する「屋根借りメガソーラー」を中心に、全国に合計約63.6MWの自社太陽光発電所を保有しています。太陽光発電所の建設および運営を通じて、脱炭素社会の実現に貢献します。

※1：「フィードインプレミアム（Feed-in Premium）」の略称。発電事業者の売電収入に加えて補助額（プレミアム）が交付される制度。再生可能エネルギーのさらなる普及と主力電源化を見据え、2022年4月施行。発電所から生まれる電力を電力会社が買い取るFIT制度と異なり、FIP制度においては発電事業者が販売先を選ぶことができます（電力卸売市場への販売、需要家との相対取引＝コーポレートPPAなど）。

※2：フィジカルPPAとは、需要家が発電事業者から直接再生可能エネルギーを購入する「コーポレートPPA」の一形態です。フィジカルPPAでは、発電事業者が物理的な電力と環境価値をセットで需要家に供給します。

※3：アグリゲーターとは、多様なエネルギーリソースを活用して電力の需給調整や市場取引を行う「特定卸供給事業者」のこと。分散型エネルギーリソースを束ね、電力の需要・供給のバランス調整を行うことで、エネルギーリソースを最大限に活用する役割を担います。

※4：「フィードインタリフ（Feed-in Tariff）」の略称。再生可能エネルギー普及をめざし、再生可能エネルギーで発電した電気を電力会社が一定価格で一定期間買い取ることを国が約束する制度。2012年施行。

【会社概要】

■コスモエネルギーホールディングス株式会社

所在地：東京都港区芝浦一丁目1番1号
代表者：代表取締役社長 山田 茂
設立：2015年10月1日
URL：<https://cosmo-energy.co.jp>

■コスモエコパワー株式会社

所在地：東京都品川区大崎1丁目6番1号 TOC大崎ビルディング

代表者 : 代表取締役社長 野倉 史章
設立 : 1997 年 7 月 1 日
URL : <https://cosmo.eco-power.co.jp>

■コスモエネルギーソリューションズ株式会社

所在地 : 東京都中央区日本橋浜町 3 丁目 3 番 2 号 トルナーレ日本橋浜町
代表者 : 代表取締役社長 河村 靖之
設立 : 1958 年 3 月 15 日
URL : <https://ces.cosmo-energy.co.jp/>

■株式会社日本ベネックス

所在地 : 長崎県諫早市津久葉町 99 番地 48
代表者 : 代表取締役社長 小林 洋平
設立 : 1957 年 10 月 1 日
URL : <https://www.japan-benex.co.jp/>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

コスモエネルギーホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ 横山
cosmo_pr@cosmo-oil.co.jp

株式会社日本ベネックス
環境エネルギー事業部 庄司
TEL : 03-6261-5630 E-MAIL : pr@japan-benex.co.jp